

するような回答をせず受け答えできたのは、模擬面接を何度も受けて場数を踏んだからだと思います。

(3)模擬面接と比べて実際はどうだったか

模擬面接の場でも言わされたことがありました。面接カードに書かれていることすべて質問されるとは限らなかったです。私の場合は志望動機、志望官庁は一切聞かれませんでした。また、3人の面接官がいましたが、面接官Aと面接官Bには穏やかな表情で質問していただいたのでリラックスして答えられましたが、面接官Cは入ったときから肘について話を聞かれていて、質問する際も無表情でぶつきらぼうに質問される方だったので（圧迫までいきませんが）緊張がとけませんでした。

(4)他受験生の印象

他の受験生と話せる場面はなかったので正直分かりませんが、皆集合の15分前には待っていて、私語もなく、自分のノートや面接カードを見返していました。個人的には官庁訪問よりも緊張感があったかと思います。

(5)受験生へのアドバイス

多分特殊ケースですが、私の受けた会場では表の道路が改修中でかつ、なぜか窓が開いていたためかなり声が聞き取りづらい環境でした。実際に私も聞き取れない場面があったので、その時は素直に「もう一度おっしゃっていただいてもいいですか」と聞いた方がいいと思います。また、これも会場によって異なるとは思いますが、私の場合は12:30に集合だったので家で軽食をとり、特に軽食を持たずに会場に行きました。一度会場に入ってしまうとトイレ以外で外に出られず、飲食物が買えません。しかも私は集合から1時間ほどで面接でしたが、長いと4、5時間待たされるようです。飲食物を持って行くことを強くおすすめします。更に集合時間を過ぎると電子機器はすべて電源オフにするように指示され、面接が終わり建物を出るまで電子機器は使えません。直前に見返したいものは紙媒体を持って行くことをおすすめします。

あとこれは私の失敗談ですが、面接カードは3部（うち1枚は原本）を持って行くよう指示がありました。面接カードの上にしか記載がなく、それを見逃し

て原本を持参し忘れました。幸いそこまで大きな問題ではなかったようで受験できましたが、人事院面接は持ち物が多いので忘れ物がないようにしましょう。

国土交通省

(1)面接の概要・内容

面接日：2023年7月21日（金）

面接官（何名いたか等）：3名

面接時間：20分

面接を行った場所について（大体の部屋の大きさ、面接官との距離等）：さいたま新都心合同庁舎。部屋は大きく、面接官との距離は5m位離れていた。

私：失礼いたします。

面接官：受験番号と名前お願ひいたします。

私：受験番号〇〇〇、〇〇〇〇〇です。本日はよろしくお願ひいたします。

面接官：着席してください。

面接官：志望動機を教えて。

私：はい、「この国のどの地域でも豊かに暮らせる」そんな社会の土台作りを
したいと思い、国家公務員を志しました。

面接官：大学では何を学んでいるの？

私：はい、大学では地域づくりを、ゼミでは舗装工学を学んでおります。

面接官：地域づくりと舗装か～志望官庁の国土交通省にピッタリだね。

私：私もそう考えております。

面接官：グループワークではどのような立ち位置だった？

私：はい、私はグループワークではまとめ役や指示役を担うことが多かったで
す。

面接官：そこでトラブルや大変だったこととかはなかった？その乗り越え方
は？

私：グループワークで大変だったことはありました。グループワークとなると
どうしてもサボってしまう人がいます。グループワークでは役割を分担し
ていたので、一人がサボってしまうと皆に迷惑が掛かってしまいます。こ
のサボってしまう人をどう作業に向かわせるかが大変でした。幸い、そ
の人は初動がとても重い人であり、最初の作業を一緒にやってあげると継続
して作業してくれる人でした。ここから最初の作業は共同で行うことで
解決しました。

面接官：そうですか。ありがとうございます。

面接官：人との距離を縮めることが得意と面接カードに書いてあるけど、その時に意識していることはある？

私：はい、あります。まずは自分から警戒を解くこと。できるだけ自然体でいることです。次に自分の事を話すこと、そしてよく笑う事です。目的は相手の警戒を解くことがあります。

面接官：はい、ありがとうございます。

面接官：面接カードの興味を持ったことにラーニングって書いてあるけど、公務員としてこの活動はどうおもう？

私：はい。とても魅力的な活動だと考えています。なぜならラーニングによって観光活動につながることや、普段子供たちと過ごせないご両親にとって、ラーニングは子供たちと過ごせる貴重な機会になるからです。

面接官：はい。ありがとうございます。これで以上になります。ありがとうございました。

(2)面接を終えての印象

思っていたよりはしっかりと受け答えができたのではないかなどと考えています。質問される内容は面接カードに沿った内容や、事前に対策をしていた内容ばかりでした。また面接官の雰囲気も柔らかく、緊張をしなかつたことも大きいのかとも考えています。

(3)模擬面接と比べて実際はどうだったか

ほぼ同じでした。自分がなぜ国家公務員を志望するのか。中でもどこを志望するのか。しっかりしたコミュニケーションが取れるか。これらができていれば問題ないと考えています。

(4)他受験生の印象

緊張している人がちらほらいました。人事院面接までいくつか面接があったので多くの人は面接に慣れてきたのか、官庁訪問よりも待合室の空気は柔らかかったように思います。